

歳出の科目

民生費  児童、高齢者、障がい者など社会保障に要する経費	公債費  市の借金などの返済に充てる経費
総務費  庁舎管理、徴税、戸籍など自治体の運営に要する経費	教育費  学校教育、生涯教育、図書館などに要する経費
衛生費  ごみ処理、公害対策など生活環境を保持するための経費	土木費  道路、公園の建設や維持など都市計画に要する経費
農林水産業費  農林水産業の振興に要する経費	その他  消防、議会、商工などに要する経費

一般会計

歳出

総額 291億1570万5千円

民生費	151億9,133万8千円(52.2%)
総務費	43億3,752万9千円(14.9%)
教育費	21億5,549万1千円(7.4%)
公債費	19億2,890万5千円(6.6%)
衛生費	18億11万7千円(6.2%)
土木費	16億1,479万7千円(5.5%)
農林水産業費	10億6,739万8千円(3.7%)
消防・議会・商工・労働・その他	10億2,013万0千円(3.5%)

一般会計

歳入

総額 291億1570万5千円

国庫支出金	71億7,413万5千円(24.6%)
市税	58億9,430万1千円(20.2%)
地方交付税	52億23万0千円(17.9%)
県支出金	49億7,541万5千円(17.1%)
市債	22億859万2千円(7.6%)
繰入金	14億423万3千円(4.8%)
地方消費税交付金	11億1,957万6千円(3.8%)
その他	11億3,922万3千円(3.9%)



問い合わせ 財政課 ☎840-8120

糸満市の令和3年度当初予算が3月定例市議会で成立しました。ここではその概要をお知らせします。

一般会計・特別会計・公営企業会計を合わせた予算総額は、473億7,077万円で前年度の当初予算と比較して1.1%(5億3,178万5千円)の増となっています。その主な内容として一般会計が対前年度比0.8%(2億3,587万9千円)の増、特別会計では後期高齢者医療特別会計が対前年度比3.2%(1,419万3千円)および農業集落排水事業特別会計が対前年度比21%(1億5,183万1千円)の増などにより特別会計全体として対前年比0.9%(1億2,284万円)の増、公営企業会計では、下水道事業会計が対前年度比5.9%(1億6,352万5千円)の減などにより公営企業会計全体として対前年度比0.2%(776万7千円)の減となっています。

令和3年度当初予算の主な事業 単位：千円

新型コロナワクチン接種体制確保事業	304,116
水産構造改善特別対策事業(鮮度保持施設)	74,450
コミュニティセンター建設助成事業	18,000
消防自動車購入事業	69,866
新しい土地利用対策事業	13,772
ふるさと応援寄付制度推進事業	343,603

令和2年度当初予算の主な事業 単位：千円

文化交流・情報発信拠点施設整備推進事業	1,496,033
耐震性貯水槽設置事業	293,876
障害者福祉サービス費等給付事業	2,273,091
沖縄らしい風景づくり事業	28,024
市道舗装長寿命化修繕事業	200,003
災害に強い高機能型栽培施設の導入推進事業	365,537

令和3年度糸満市一般会計・特別会計当初予算内訳 単位：千円

名称	令和3年度予算	令和2年度予算	比較	伸び率
一般会計	29,115,705	28,879,826	235,879	0.8%
特別会計				
国民健康保険事業特別会計	7,498,024	8,122,371	△624,347	△7.7%
介護保険特別会計	4,504,499	4,763,921	△259,422	△5.4%
糸満漁港ふれあい公園事業特別会計	14,688	14,717	△29	△0.2%
人材育成事業特別会計	10,964	12,740	△1,776	△13.9%
土地区画整理事業特別会計	76,841	80,396	△3,555	△4.4%
後期高齢者医療特別会計	464,556	450,363	14,193	3.2%
農業集落排水事業特別会計	874,694	722,863	151,831	21.0%
公営企業				
水道事業会計	2,198,292	2,042,534	155,758	△5.9%
下水道事業会計	2,612,507	2,776,032	△163,525	△0.2%
合計	47,370,770	46,838,985	531,785	1.1%

歳入

一般会計の歳入において、財源別にみると、自主財源が80億6,511万5千円で全体の27.7%、依存財源が21億5,059万円で全体の72.3%となっています。款別では、市税が0.7%(44,377万3千円)の減、地方消費税交付金が1.4%(15,711万6千円)の減、国庫支出金が4.7%(3億2,377万9千円)の増、県支出金が10%(5億5,366万9千円)の減となっています。

歳出

一般会計を目的別の事務事業で見ると、

議会費 議会改革による政務調査研究事業などの減により711万6千円(2.8%)の減額となっています。

総務費 文化交流・情報発信拠点施設整備推進事業、ふるさと応援寄付制度推進事業などの増により4億9,273万9千円(12.8%)の増額となっています。

民生費 公立こども園ICT化推進事業、こどもを守る地域ネットワーク機能強化事業の増があるものの、延長保育事業、地域密着型サービス等整備助成事業などの減により32,966万1千円(0.2%)の減額となっています。

産後ケア事業、新型コロナウイルス接種体制確保事業などの増により3億3,440万7千円(22.8%)の増額となっています。

労働費 前年度と同額となっています。

農林水産業費 水産構造改善特別対策事業などの増があるものの、特定地域経営支援対策事業の皆減などにより6,604万5千円(5.8%)の減額となっています。

商工費 糸満のくらし体感施設整備事業、糸満のくらし体感施設管理事業などの皆減により1,015万5千円(7.2%)の減額となっています。

土木費 運動公園施設整備事業、市営住宅建設事業の減などにより5億5,047万9千円(25.4%)の減額となっています。

消防費 消防自動車購入事業、耐震性貯水槽設置事業の皆減などにより3億6,985万5千円(39.2%)の減額となっています。

教育費 西崎小学校屋内運動場大規模改造(老朽)事業、南山城跡等保存調査事業などの増により3億9,528万7千円(22.5%)の減額となっています。

公債費 長期借債還元金などの増加により5,005万7千円(2.7%)の増額となっています。